



GIFT

瑞穂野北小学校

第6学年

学年だより

R6 12. 25

今年1年間、様々な場面で子供たちの成長した姿を見ることができました。保護者の皆様には、ご理解とご協力をいただき、本当にありがとうございました。

明日からは、子供たちが楽しみにしている冬休みです。家庭や社会でのいろいろな体験が、大人へと向かうこの時期にはとても大切です。有意義な休みにしてください。また、行動範囲が広がってきていますので、交通事故や大人の目の届かないところでの危険な遊び等に注意を促しながら、子供たちがしっかりと判断力を身に付け安全に生活できるように、目配りと言葉かけをお願いいたします。よいお年をお迎えください。

●冬休み明け

○令和7年1月8日(水) ・普通日課5時間授業 給食あり 一斉下校

【持ち物】◇火曜日の学習の用意 ◇冬休みの課題 ◇上履き ◇体育着 ◇頭おおい

◇図書室の本(木曜日までに) ◇白衣 (給食当番の人)

○休み中の生活につきましては、学校からのさくら連絡網をご覧ください。

○習字セット、筆箱、色鉛筆等の中などの確認や補充を、必要に応じてお願いいたします。

○冬休みの課題

○漢字練習・計算ドリル

めあてを立てて、繰り返し学習しましょう。

○自主学习

中学校進学に向けて、理科や社会などを中心に、4年生や5年生の内容も復習してみるのがおすすめです。

AIドリルやe-boardなども上手に使って、まずは自分テストをるところからやってみましょう。

○書初め

希望者のみ。出展料50円を忘れずに！

○なわとびの練習

検定表を活用しましょう。

○音楽

「L-O-V-E」

○歯みがきカレンダー

年末年始も、歯みがきは忘れずに。

○家のお手伝い

年末年始です。家族の一員として、役割を果たしましょう。日頃できないこともどんどん挑戦しましょう。

○皮むき練習(家庭科・自由課題)

りんご・じゃがいもなどから選んで実践してみましょう。

6年生奮闘記

あっという間の12月でした。頑張った！



11月のことですが、県立博物館で理科の学習をしてきました。八幡山の地層から貝の化石が出てきたり、石から化石を掘ってみたり…。連日のお弁当、ご協力ありがとうございました。



土曜授業では、日頃お世話になっている方々への感謝の会を行いました。代表委員を中心に、進行やプレゼント贈呈、歌など、それぞれの役割を果たしました。また、安全マップ作りでは、各班の活動でリーダーシップを発揮し、下級生と通学路の安全面について考えたりまとめたりすることができました。

中学校からの乗り入れ授業で、瑞中の先生にお越しいただきました。国語は「漢文」、美術は「一筆描きによるデザイン」です。一見難しそうなお内容でしたが、分かりやすく、楽しく学習することができました。中学校進学が楽しみになったかな？



☆人権週間 学級活動「携帯電話とインターネット」の授業を公開しました。

6年生の携帯電話やスマートフォンの所持率は高く、今後も増えていくことでしょう。今やインターネットや SNS は当たり前の中で、これまでの学習や自分の経験から、「個人情報」という言葉に対してとても敏感で、知識も多い子供たちです。しかし、その「個人情報が漏れたり特定されたりしてしまうことは、どうしてよくないことなのか」ということについて、自分の写真が SNS に公開されたことを想定して学習を行いました。児童の振り返りをご紹介します。

3 今日学習で学んだことや、今後自分がどんなことに気を付けてインターネットや SNS と付き合い合っていきたいか書きましょう。

自分が嫌な気持ちにならないことも大切だけれど、人と自分か
れをわけるが他人の人権をゆるぎない行動をしていかなければいけ
ないから、写真言葉などの投稿には十分気を付けておこなっていき
たいと思います。

個人情報を守れないと、「嫌な気持ちになる人がいる」ということを考えるだけでなく、自分が他の人の人権を侵すことがないように気を付けようとする意見も見られ、自分が加害者にならないようにしようと意識していました。

「人によって価値観が違う」ことで嫌な気持ちになってしまうのは被害者だけでなく、その後自分が二次災害を被ってしまう可能性についても考えていました。

3 今日学習で学んだことや、今後自分がどんなことに気を付けてインターネットや SNS と付き合い合っていきたいか書きましょう。

たとえ自分が良いと思っても、他の人にとっては基準が違うこと
がわかりました。
許可をとらないことは、いやな気持ちにさせてしまうだけでなく、
もし何かあった時に責任をとることができなくなってしまうので、自分
自身を守るためにも、相手に許可をとるソツ取り、ぼかしを入れて
トラブルを避けたいと思います。



今回は「自分の写真が公開される」という設定のもと学習したので、「個人情報」について考える機会となりました。同じ写真・同じ情報でも、人によって感じ方や受け取り方は異なるので、個人情報の問題の先にある、「その人が嫌な気持ちになるかどうか」をきちんと考えた上で自分の行動を決定していくことが大切です。それはインターネット上でも、日常の対面でのコミュニケーションも同じだということを、今回の学習で再確認することができました。大人としては、子供のスマートフォンや SNS に関する話題は心配になるポイントの一つだと思います。子供たちが被害者にも加害者にもならず、楽しいツールとしてそれらと付き合い合っていけるよう、想像力や判断力を養っていきたいと思います。